

# パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報

2025年4月1日 259号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



②

●トヨタハイラックス：四駆オフロード仕様のピックアップ。



①

●日産パトロール：悪路仕様ながら乗り心地に優れたワゴン。



④

●いすゞトラック：あらゆる作業に活躍します。



③

●いすゞトラック：パクー販売用の冷凍庫を備えます。

## 過酷な道を切り拓くレダの車

現在レダには5台の車両があり、2台が作業用トラック、3台が遠出用の四駆車です。

一番古いのが①日産パトロールで、25年も使っています。この車は2000年、パラグアイを任地としていた日本人女性宣教師たちが、文総裁がレダで乗る車両を用意しようと、日本でフアンドレーシングして購入しました。次が②トヨタのハイラックスで、米国の家庭連合から寄贈されました。次に、パクーの販売用として③冷凍庫付きのいすゞを購入。夏の暑い時期に新鮮なパクーを届けるための大切な車両です。そして最近、④いすゞのトラック2台を購入しました。1台目は自立経済のために用意した資金で購入、2台目はターボ付きエンジンを備えたものをアメリカからの支援で購入しました。中古ですが、走行距離5000kmと、ほぼ新品同様の状態で購入しました。

レダ周辺の道路は未舗装なので、雨が30分降るだけでも走行がとても困難な状態になります。無理に通るとぬかるみ、ぬかるみにはまったり、動けなくなったり、通れ



ぬかるみを走る車

無理に通るとぬかるみにはまったり、動けなくなったり、通れ



ぬかるみから救出

QRコードは動画です。PDF版を閲覧の方はタップ(クリック)できます。

■車の劣化 そうして状態が悪くなった道を走ることで、更に車によくない負荷がかかり、劣化が進んでいきます。(次面につづく)

■道路の悪化 他にも、レダ近辺の牧場が牛を出荷するためにトラックを使うのですが、彼らは道よりも牛を売ることの方が大切なので道路の状態がどんどん悪くなります。





レダの朝焼け。美しい雲が時々刻々変化していきます。



雨季、レダの大地は美しい緑色。草刈りは大変です。



3月1日

●滝川夫妻と川久保夫妻がアスンシオンの島田家を訪問。



●1月、2月の誕生日会。5人の誕生日を祝いました。2月18日



●月に1度来る貴重な商船、トレス・エルマノス。2月24日



●同上。5人の息を合わせます。その後はゲームを楽しみました。



●コアリクイ:抱きつかれると危険。



●蜂蜜の遠心分離機。1月28日



●山崎氏が釣ったマングルジュ79cm。2月16日 下に動画QR



Ipomoea  
rubens



■後継の車が必要 今トヨタの代わりに使える車両が必要ということで、四駆のトラックの購入を検討しています。他にもパッカーの販売用にパンのような車があればいいなど、そんなことを考えています。今回はレダで頑張る車の紹介でした。(チャパボラ坂西記)

人にも車にも負担 今、特にトヨタ(ハイラックス)を酷使していて、ロマ・プラタまでの2倍以上も遠い首都アスンシオンに行くこともあります。よく運転をするパブロさんをはじめ、人にも車にも負担があまりにも大きい状態です。かといって他に使える車両もないのです。いっつヨタが使えなくなっても不思議ではありません。

レダの車両(一面よりつづく) 穴が多く、デコボコした道を走るので、ダメージを最も受けるのがサスペンションです。本当によく故障します。他にも電気系統がダメージを受けてエアコンが使えなくなったり、タイヤに絡まった粘土質の土が中に入ってブレーキが効きにくくなったりもします。最近では車のシャフトが落ちるなんてこともあります。他にも種々の細かい不具合は頻繁に起こっています。



# チャパボラの養豚レポート



●入り江を渡って養豚場から対岸の森へ毎日往来する豚たち。森には食べ物もありますが、ティグレに襲われるリスクもあります。

プロジェクトは、可愛いとの想いだけでは遂行できない

今年1月から養豚を担当しておりますチャパボラ生、佐藤がレポートします。

■養豚場のあるレティロはレダ基地から約5.5km離れた位置にあります。飼いは基本的に放牧です。先住民チャマココの従業員2人と、日本人の養豚責任者2人、チャパボラ生1〜2人で担当しております。

豚たちには朝方と夕方とに、とうもろこしを与えていますが、日中彼らは大自然の中を駆け巡り、自ら餌を探し歩いています。そして夕方の鐘を合図にレティロに戻ってきます。(例外あり)



動画(タップ可)



●水浴びは皮膚を清潔にし、体を冷やすために欠かせません。

■パンタナールの大自然×豚の放牧

創造本然の姿を残しているパンタナールは、内的世界にも外的世界にも心情が驚くほど育まれる環境です。そんな地で活動する私ですが、今この養豚プロジェクトが抱えている問題に目を向けてみましょう。

●一つ目が「養豚に関する専門知識を有する人がレダにいない」ことです。レダでは日々様々な課題が発生しますが、それに私たちが適切に対処できているかと言われると、まだまだ不十分な部分が大分大きいのです。



●お母さん豚が子豚たちに乳を飲ませる時の姿。

豚を飼育する上で重要なのが飼料計画を始め、繁殖・頭数の管理・保護等です。それには専門的な知識と実地経験を持つ人材が求められます。育成計画を立て、円滑に実行・運用し、問題が起きても迅速な対処で豚を守る専門家です。

●二つ目は、「豚たちがティグレ(ジャガー)に捕食されてしまう」ことです。この問題には、悪いばかりとも言えない側面もあるので、それを先に触れておきます。

近年パラグアイ周辺の国々では、森林伐採などによりティグレの生息数が減少して

います。彼らが唯一安心して住むことのできる自然が残っている場所がレダであり、その周辺の村々です。貴重な環境ですが、それでも被食動物は限られています。そんな中、私たちが放牧している豚がティグレの存続の助けになるという関係ができていくのです。被害を抑制しながら、野生の生命と人間の活動との共生共栄を図っていくことをレダは考えております。

では、何が悪いかというと、豚舎を囲む柵の中にまで、夜間ティグレが入ってきて豚を襲うことです。豚たちが恐怖を覚えると、レティロまで戻ってこなくなり、やがて野生化してしまう恐れがあります。これが今私たちが直面している課題です。

●ティグレ対策としては、レティロに寝泊まりする人員の確保と、犬を使った警備などが挙げられます。しかし実際には人員確保が難しく、人が不在の期間が長ければ長いほどティグレはレティロ付近で豚を襲い続けます。

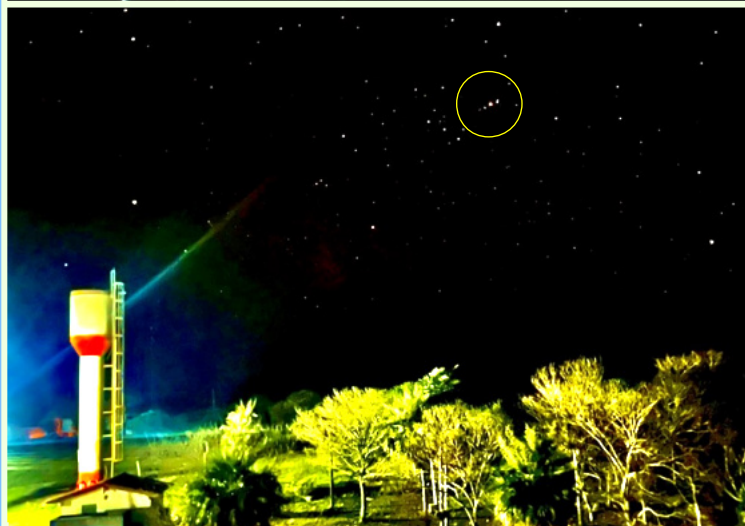
●人員の問題は、養豚だけでなく、レダプロジェクト全体の経済自立が成るか否かを左右する一大要因です。日本人スタッフの戦力増強も極めて大きなカギです。

■最初のエデン レダの養豚プロジェクトでは、神様が創造なさった最初の【エデン】の姿が生きて残っているレダならではの味わいのある、万物との出会いがあります。ここでは、本然の心が自ずと湧き上がってくるのを感じます。興味のある方は、是非一度レダにお越しください。

神様、この機会を与えてくださり、ありがとうございます。(チャパボラ 佐藤記) ■



オリオン大星雲  
地球から約1300光年



レダの電気屋さん

第21回



# オリオン大星雲

レダの電気屋さん  
んは、レダに來ら  
れる方々に星や宇  
宙の話を見せてい  
ただくことがあり  
ます。レダは乾季  
になると空が澄ん  
でいて、とても綺麗な星空  
を見ることが出来ます。

レダに來ていた青年の要  
望で観望会を開いたことが  
事の始まりです。そして、昨  
年のツアーに來られた方か  
ら小さな望遠鏡を提供し

レダの電気屋さん  
で、望遠鏡があれば、もつと  
レダの綺麗な星空を楽しむ  
ことができると思います。  
そこで、リーズナブルな望  
遠鏡を探していたところ、  
昨年7月に「DMK261」  
というスマート望遠鏡を見  
つけました。早速注文した  
のですが、受注生産なので、  
私の手元に來たのが今年の  
1月でした。

早速観測と言いたいところ  
ですが、現在のレダは雨  
季。夜空が晴れる日はとて  
も少ないです。そんな中、  
ようやく撮影できたオリオ  
ン大星雲が左上の写真です。  
私自身ここまで綺麗に撮  
影できるとは期待してなかつ  
たので、本当にびっくりして  
しまいました。  
乾季になれば更に様々な  
宇宙の姿を撮影していきたく  
思いますので、ご期待くだ  
さい。(山崎茂章)

写真上：オリオン大星雲、2  
025年2月18日、レダにて  
山崎氏撮影。写真下：小三  
つ星の中央がオリオン大星  
雲。2022年10月2日レ  
ダにて、イ・ヨンジンさん撮影。

## 大切なお知らせ

●パンタナール通信は、20  
03年の創刊以来、「紙面版」  
を会員の皆様に郵送でお届  
けしてまいりました。

●紙面版発送の終了：20  
26年1月、紙面版の発送  
は終了します。ただし、引き  
続き紙面版を希望される方  
は、その旨を下記事務局に  
通知していただければ、これま  
で通り郵送いたします。

●紙面版発送の終了：20  
26年1月、紙面版の発送  
は終了します。ただし、引き  
続き紙面版を希望される方  
は、その旨を下記事務局に  
通知していただければ、これま  
で通り郵送いたします。

●紙面版発送の終了：20  
26年1月、紙面版の発送  
は終了します。ただし、引き  
続き紙面版を希望される方  
は、その旨を下記事務局に  
通知していただければ、これま  
で通り郵送いたします。

●紙面版発送の終了：20  
26年1月、紙面版の発送  
は終了します。ただし、引き  
続き紙面版を希望される方  
は、その旨を下記事務局に  
通知していただければ、これま  
で通り郵送いたします。

●紙面版発送の終了：20  
26年1月、紙面版の発送  
は終了します。ただし、引き  
続き紙面版を希望される方  
は、その旨を下記事務局に  
通知していただければ、これま  
で通り郵送いたします。

●紙面版発送の終了：20  
26年1月、紙面版の発送  
は終了します。ただし、引き  
続き紙面版を希望される方  
は、その旨を下記事務局に  
通知していただければ、これま  
で通り郵送いたします。

一般社団法人  
南北米福地開発協会 事務局

〒182-0021

東京都調布市調布ヶ丘

2-15-1 ビリアベルデ 407

電話：042-449-0183

支援金振込口座：ゆうちょ銀行

記号10280 番号61349751

一般社団法人 南北米福地開発協会

eメール:office@asd-nsa.com

ホームページ:https://asd-nsa.com

パンフレット：当会の紹介と入会申込書

https://asd-nsa.com/sk/

パンタナール通信を  
直接お届けします

パンタナール通信



パンタナール通信は当会の会  
報です。会員の皆様には毎月  
郵送・PDF・動画でお届けして  
います。南米レダの活動現場  
から来る、生の  
姿をご覧ください。  
入会申込書は  
左下のURL、右  
のQRコードから。



感想をお寄せください

https://asd-nsa.com/kf/



本紙記事へのご感想、  
ご意見、ご提案などをお  
送りください。ご感想は本  
紙に掲載させていただくこ  
とがあります。

LINE公式アカウント

レダの日常・日本の非日常

レダ現地の様子、プログラム・イベント告  
知・参加者募集案内などを配信します。



友だち追加は  
こちらから！